

みやけの風

第 171 号

平成16年(2004年)4月24日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「火山ガスの低下を待っていると、何時帰島できるか見込みが立たない状況です。」と住民説明会の資料にありました。近々帰島についての意向調査を行う予定とのこと。様々な不安や課題を抱えている住民にとって、説明会では何が説明されるのか。意向調査はどのように行われるのか。そして、結果はどうなるのか。私たちがひとつの山場を迎えつつあるのは確かなようです。

みんなの声

三宅島支援コンサート

神戸21世紀復興記念コンサートで島節を

今年も神戸と東京を結んで上演された三宅島支援コンサートに、私たち「アカコッコ」も出演しました。

今回は、モーツァルト作曲の『レクイエム』を、能楽、オーケストラ、コーラスにロシアのソリストを迎え、山本先生の指揮と演出で開催されました。

ステージには能舞台が置かれ、本来なら一般の人は上がることが許されない神聖な場所で、島節を踊らせていただき、身の引き締まる思いで、精いっぱい唄ったり踊ったりしてきました。

東京のコンサートでは最後に、故ジャック・モイヤー先生の魂に向けて、「アヴェベルムコルプス」を、コーラス全員で心を込めて歌いました。

芦花ホーム訪問コンサート

三宅島のお年寄りが4名お世話になっている芦花ホームに、ロシアのソリスト3名と訪問コンサートに行きました。

ディルムには、大勢の方が集まっていて、その最前列に三宅島の3名がニコニコして、私たちを迎えてくれました。

1名は体調がすぐれないとのことでしたが、3名は島にいた時と変わりなく、とてもお元気そうでうれしくなりました。

皆さんの前では、はずかしかったのか、島節を唄ってはくれなかったのですが、控え室で島

の人だけになると、2節歌ってくれました。どうか元気で島にいっしょに帰れますように…。

(三宅島民合唱団「アカコッコ」 肥後 玲子)

避難して初めての富賀神社参り、墓参り

4月16日(金)、久しぶりの滞在型帰宅に嬉しさいっぱい、竹芝栈橋に着くと懐かしい顔、顔、顔。久しぶりの話し声にも懐かしさを感じた。

17日朝、三池港に着くと、ガスの臭いが船内まで入ってきた。ガスマスクをしての下船だったが、バスに乗ってクリーンハウスに向かうバスの中で見た日の出の美しいこと。避難前に三池港に着いた時、何回、何十回と見た景色に、歓声も聞こえるほどだった。

朝食後、阿古港に向かう。

バスを降り、うぐいすの鳴き声に迎えられて我が家へ着いた。

春はいい。あした葉やよもぎが繁り、家の周りには緑が多く、一日中小鳥の鳴き声が聞こえていた。我が家はといえば、外壁や軒周りはすっかり傷んでしまい、言いがかりな修繕が必要だが、家の周りには「トベラ」や「シャリンバイ」の香りが漂っていた。

19日(月)、三宅村の職員のおかげで、久しぶりのお墓参りや富賀神社参りが出来たことが、この度の滞在型帰宅に嬉しさが倍増した。

富賀神社の一の鳥居をくぐると目の前をキジが横切った。「わあ、キジだ。久しぶりだなあ」と思わず歓声を上げてしまった。

二の鳥居をくぐると、苺がたくさんの実をつけていた。「今度来るときが楽しみだね」と言い、そばを見ると苺が2粒だけ熟れていた。その苺を摘んで神前に供えてから、一緒にいたいもうと2人でいただいた。とても美味しかった。

こんな不思議な恵みをいただいた富賀神社参りだった。

「お忙しい中をお参りさせていただき、ありがとうございました」

(八王子市 阿古 鈴木 則子)

島民合唱団アカコッコ 第2回三宅島・帰島祈念コンサート

今回は、英語、ロシア語やイタリア語など、外国の歌も取り入れ、慣れない発音に苦戦しておりますが、アットホームなステージにしたいと思っています。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。詳しくは、後日『みやけの風』紙上などでお知らせいたします。

日 時：2004年7月10日(土) 開演18:30
 会 場：大田区民ホールアプリコ(小ホール)
 合 唱：三宅島島民合唱団『アカコッコ』
 指 揮：山本郁夫 ピアノ：金子めぐみ

第8回三宅島島民ふれあい集会へのお誘い

いよいよ、第8回三宅島島民ふれあい集会まで、あと2週間。実行委員会事務局では、プログラムや、各ブースなどとの最終的な調整に入っています。

ブース出展数は過去最大となり、移動が難しい方々の個別の送迎サービスについても、すでに30名を超える方から申し込みをいただいております。ありがとうございます。

今回は、三宅村による住民説明会の開催の直後に開かれる集会ということで、三宅村役場全庁をあげて、住民との懇談・相談窓口を会場内で設置することになりました。この機会に、たくさんの方とおしゃべりしたり、役場に聞いてみたいことを聞いてみたりしに、集まりませんか？

毎回好評の島民作品展、島民発表会も充実しています。あじさい音頭をみんなで踊れるような時間も準備していますので、お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。ゆかたをお持ちの方は、ゆかたでのご参加も歓迎します。

ふれあい集会当日のはとバスでの送迎も、各地より14台用意しております。詳しくは、お近くのバス集約係、または、三宅島島民ふれあい集会実行委員会事務局まで、お問合せください。

第8回三宅島島民ふれあい集会実行委員会事務局
 三宅島災害・東京ボランティア支援センター
TEL:03-3260-7573

